

講演会のお知らせ

子どもの発達と運動の 不器用さについて考える

日時 11月12日(土) 10時30分～12時

場所 福島大学 M24教室 (場所は裏面をご参照ください)

講師 増田貴人先生 (弘前大学准教授)

子どもの不器用さについては、古くからその存在が指摘されつつも、教育的問題として取り上げられてきたのは最近です。

多くの場合、練習や生活体験の不足と指摘されますが、そうではない場合があることもわかってきています。そしてそれらは、発達障害との関連も大きいようです。本講演会では、子どもの不器用さについて発達障害との関連からその背景や支援について考えていきたいと思ひます。



増田先生の近著

- 「特別支援教育 実践のコツ」金子書房 2011年 共著
- 「障害のある子どもの保育実践」学文社 2010年 編著
- 「過疎指定地域の子育て支援センターにおける父親の利用促進に関する要因分析」小児保健研究 70(6) 印刷中
- 「幼児期に現れる発達性協調運動障害の類型化について MABC を用いた試み」障害者スポーツ科学 7(1) 2009年 など

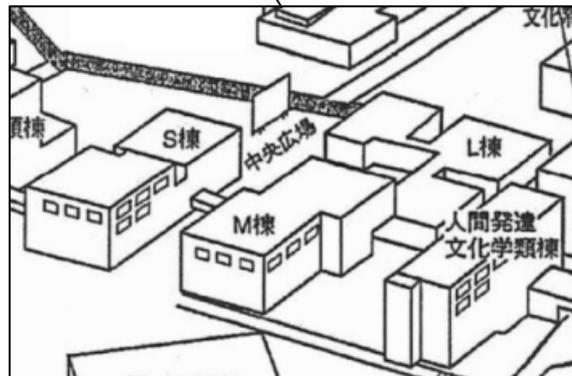
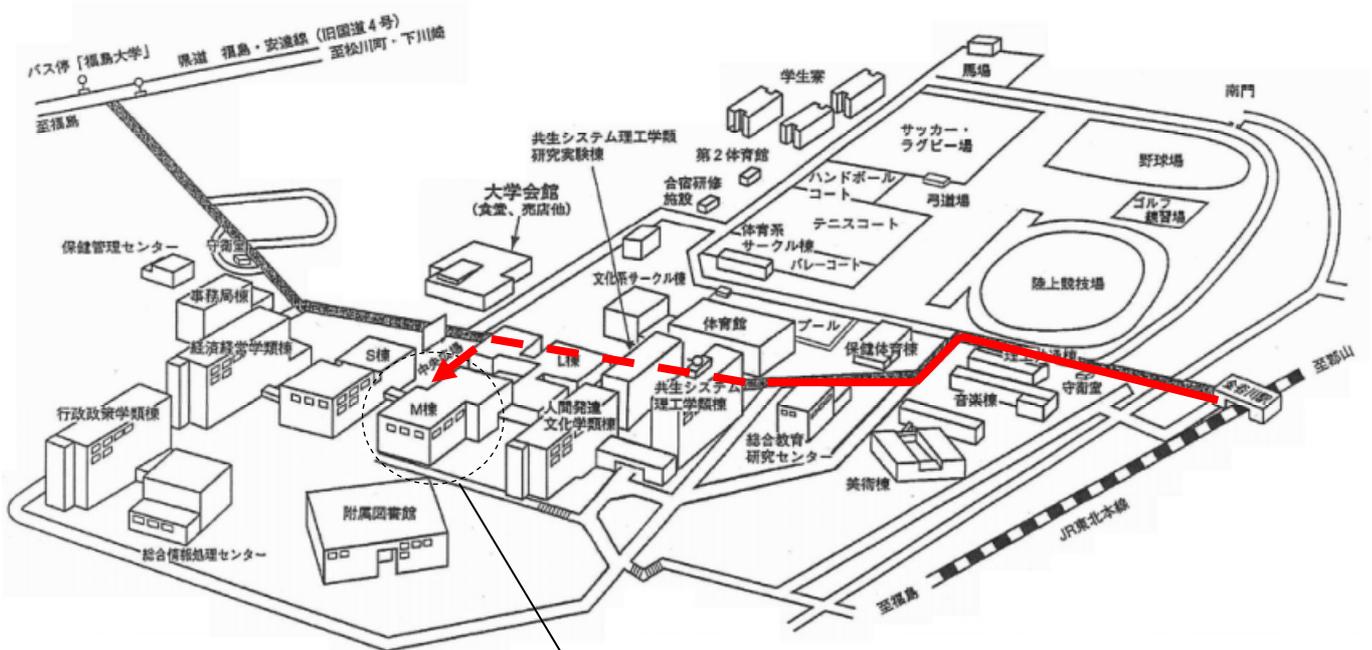
主催：低出生体重児の「気になる不器用さ」を考える研究グループ

後援(予定)：福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島大学

お問い合わせは、福島大学・鶴巻研究室(548-8173)もしくは原野研究室(548-8116)まで

本講演会は、日本学術振興会平成23年度科学研究費補助金(基盤研究(B))「低出生体重児の「気になる不器用さ」の行動的翻訳による描線活動支援効果の実証的研究」の助成を受けて開催するものです。なお、低出生体重児の「気になる不器用さ」を考える研究グループは、福島大学、新潟リハビリテーション大学の研究者、国立病院機構福島病院の医師、特別支援教育に携わる教員や指導員で構成される協同研究グループです。

大学案内図



- ・会場は福島大学 M24 教室(M棟2階)になります。
- ・駐車スペースが限られております。できるかぎり公共交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。
- ・JR 金谷川駅から大学構内までは徒歩 5 分です。
- ・大学構内の中央広場まで出ましたら、垂れ幕が飾ってある建物の S 棟をお探してください。S 棟の左側が会場 M 棟になります。